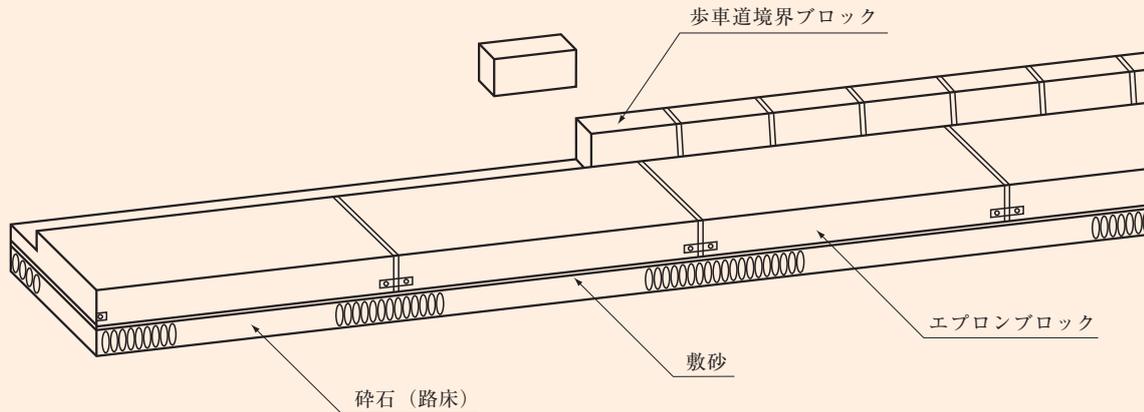


エプロンブロック (国土交通省型)

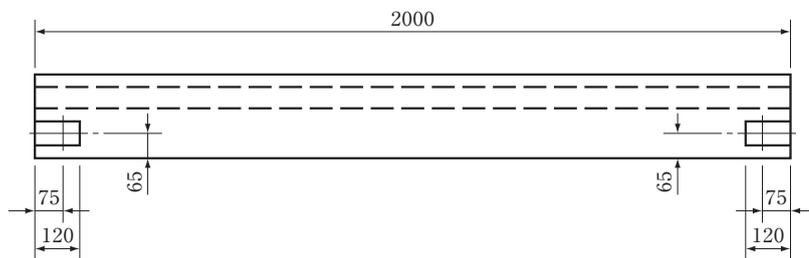
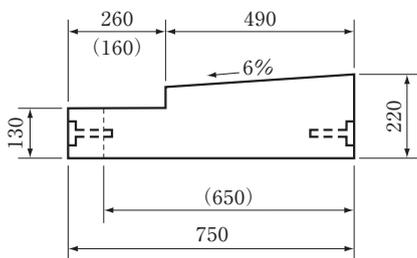
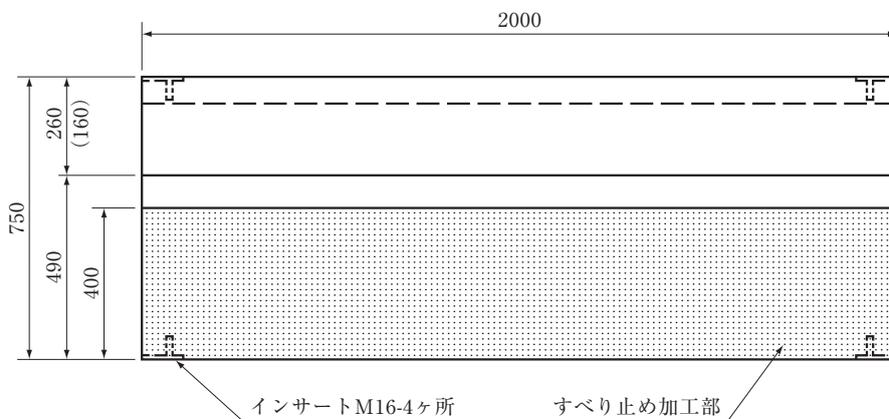
施工図



※ 交通量の多い道路設置に用いる基礎ベース製品 (W=750・t=150) もあります。

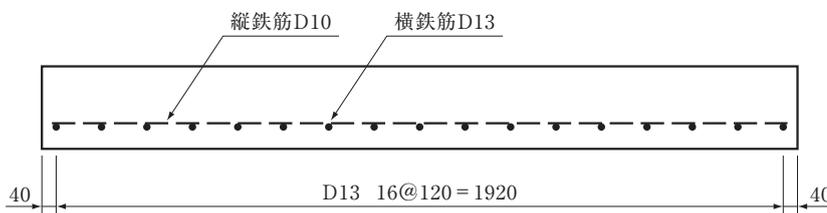
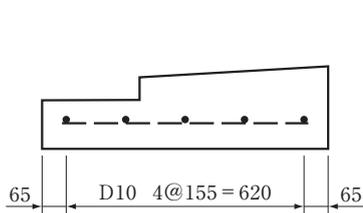
エプロンブロック

製品重量 648kg
(586kg)

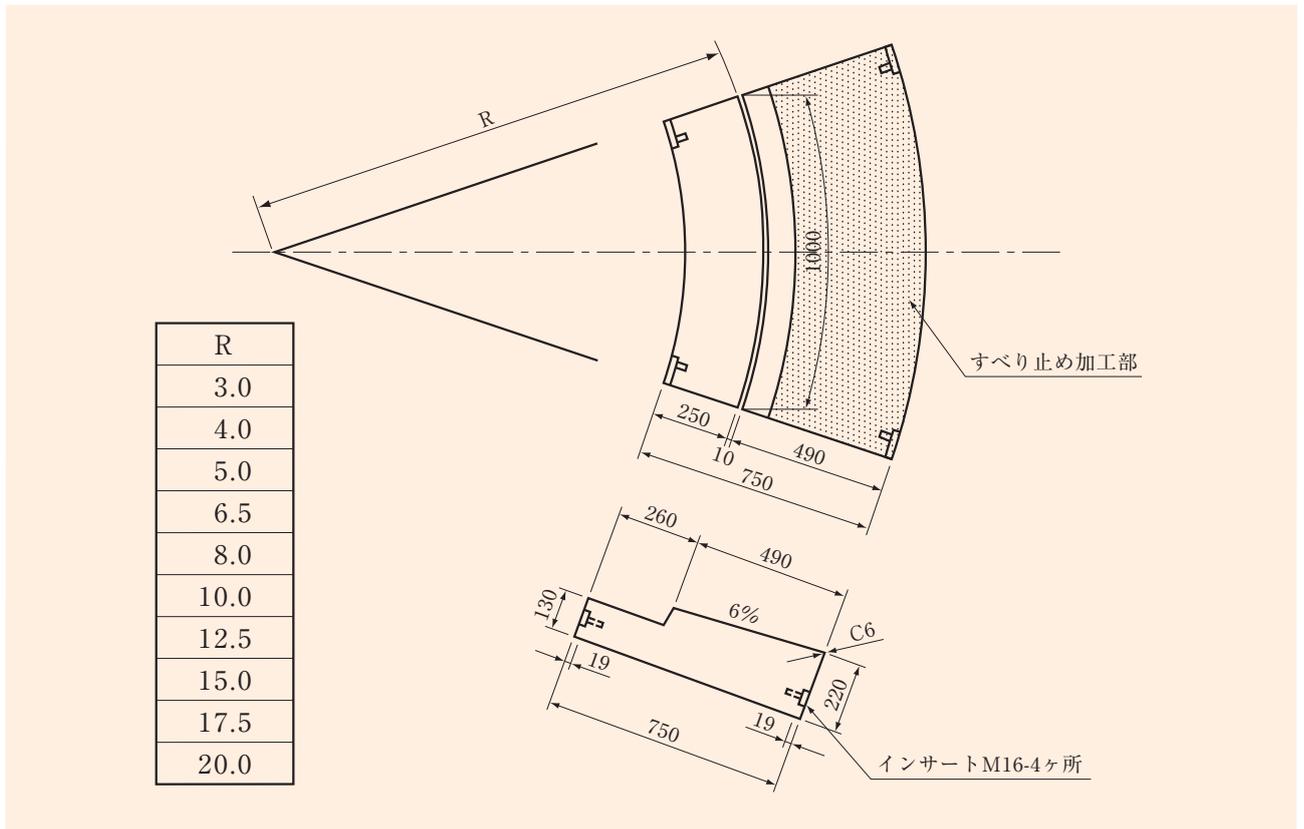


※ () 寸法製品は防護柵設置箇所並びに植栽樹木根固除け用に適しています。

※ 現場での切断加工が不要なため作業性が良くなります。

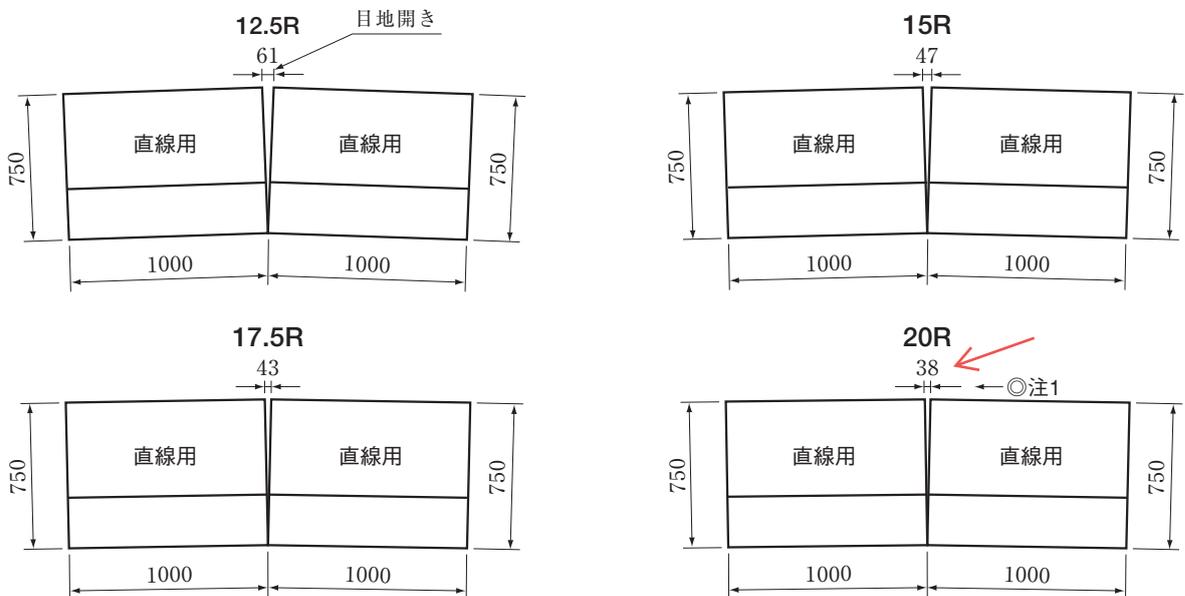


エプロンブロック曲線用



エプロンブロックの曲線部対応について

エプロンブロックは通常2mの製品ですが目地開き対応の為、曲線部では1mの製品で施行します。しかし直線用製品では20Rの場合でも38mmも開いてしまい仕上りが非常にきたなくなります。◎注1

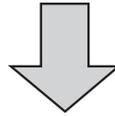
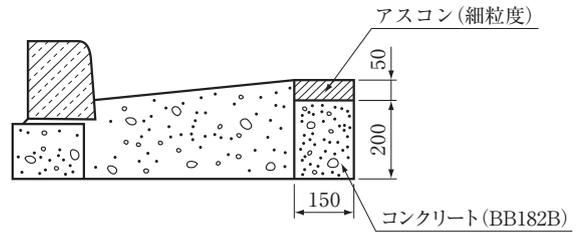
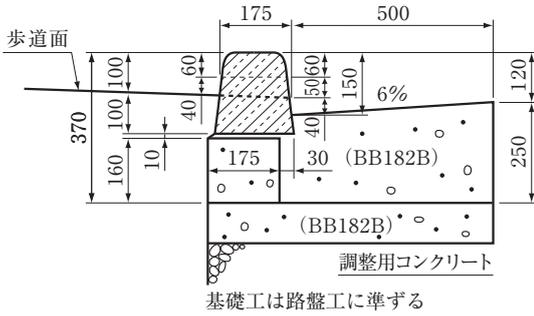


※曲線部用とし3mから20mRまで用意しましたので、きれいな仕上りの為に20mまでは曲線用製品をご使用下さい。

現場打ち街きょ及び維持工事用街きょエプロン

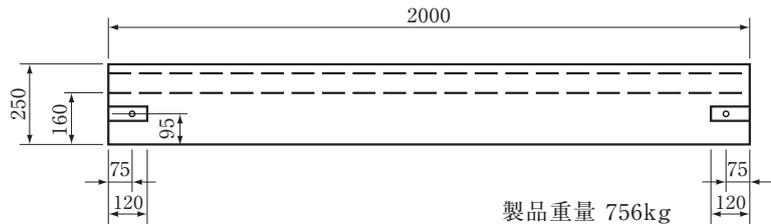
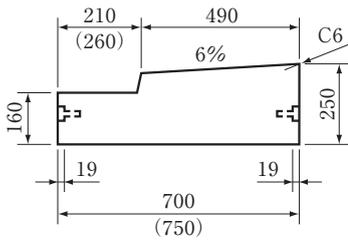
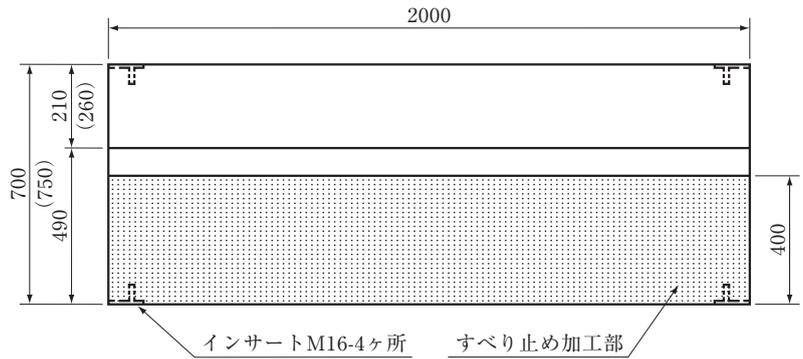
現場打ち街きょ（一般部）の構造 155SF型

街きょ（維持工事用）



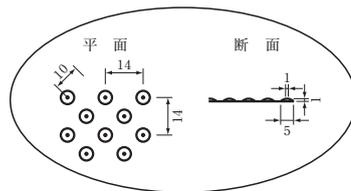
現場打ち街きょ
維持工事用街きょ
エプロンブロック

※ () 内寸法は205型の場合。



プレキャスト街きょ・エプロンブロックすべり止め詳細

すべり止め加工部詳細



※すべり止め加工部表面形状の条件

- ① 湿潤時ですべり抵抗値が40BPM以上あること。
- ② 排水性が良いこと（冬期に水が溜まり凍結しないこと）
- ③ 基誘導ブロックと混同されぬよう微小突起とすること。
- ④ 歩行に違和感がなく、人が転倒時に怪我の少ない形状であること。
- ⑤ 傾斜部に車椅子の昇降に適切な微小突起と摩擦力を与えること。

※表面すべり止め加工について

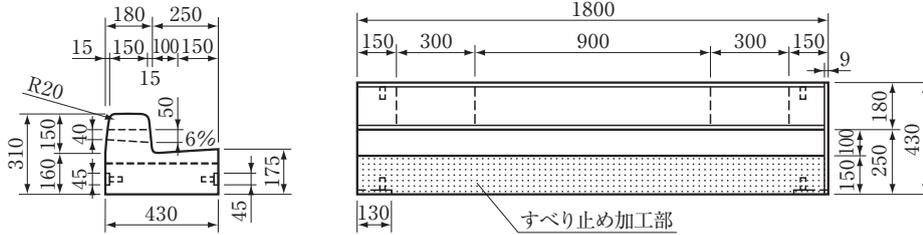
現在プレキャスト街きょの表面にはすべり止め加工が施してあります。これは雨天時に自転車及びバイクの転倒事故が多発した為、東京都からの要望により施したものです。このすべり止め形状は多くの技術実験により考案された形状であり現在全国的に広く使用されています。

また平成25年2月 国土交通省のNETISの登録を頂きました。
<http://noskid.seltec.co.jp>

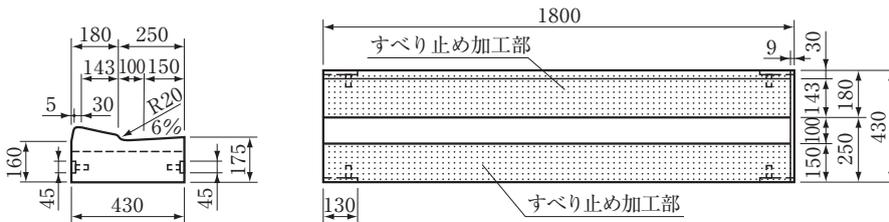
プレキャスト街きょ155SF-25型・エプロンブロック(155S型, 25型)

プレキャスト街きょ155SF-25型

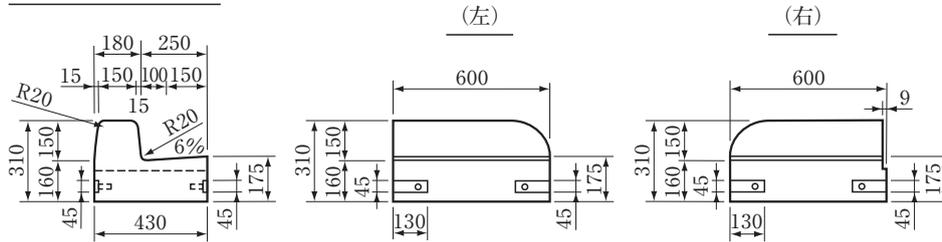
一般部



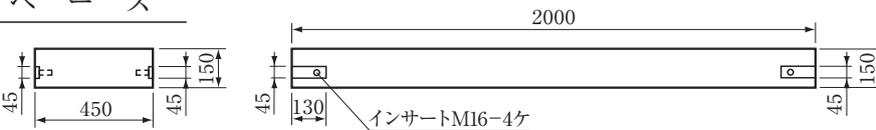
乗入れ部



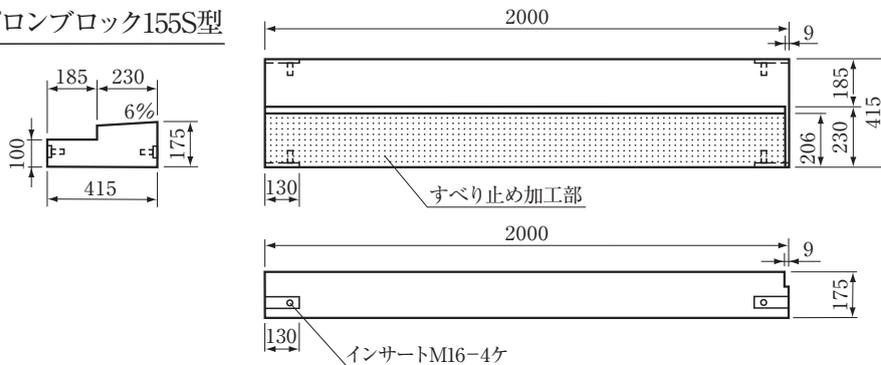
端末部



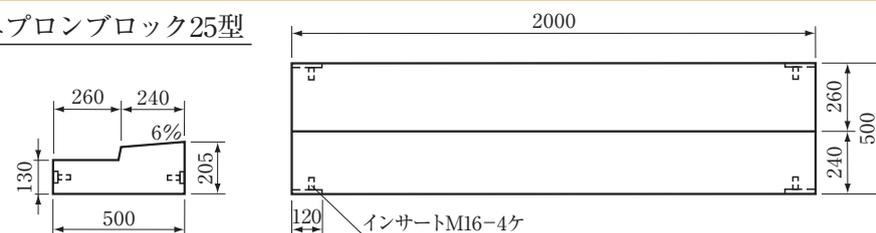
ベース



エプロンブロック155S型

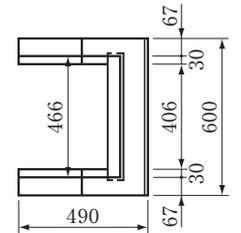
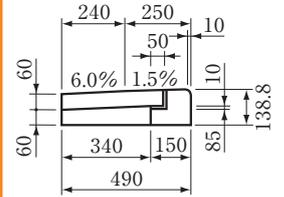


エプロンブロック25型



コの字縁塊

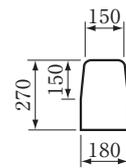
(特殊勾配)



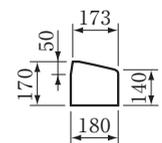
縁石ブロック

(縁塊用)

一般部



乗入れ部



※各タイプ詳細についてはお問い合わせ下さい。 ※すべり止め加工製品と滑面製品も有ります。